

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	商業振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-001			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則 明石市技能職者表彰規程				
	事業	商工業振興対策事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
個別計画	商業振興基本計画	委託	○		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内の比較的小規模の商工業やサービス業を行う者等 小規模事業者に対して振興施策を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経営指導事業実績数	個別指導実績件数 集団指導(講座、セミナー)実施回数、参加人数	令和5年度	件 講座、名	290件 6講座、380名

事業内容

- ・市内中小企業支援に関する業務及び商店街活性化支援に関する業務を推進するため、以下①～④を業務委託により、⑤⑥を補助事業により実施する。
- ①中小企業活性化支援事業業務委託
 - ・中小企業に対して、個別指導、集団指導(研修会業務等)を実施。経営安定化を図る目的で産業振興に関する事業(継続した経営支援等)を実施。
 - 【令和3年度(実績)】593件、6講座(153名)、15社 【令和4年度(見込)】個別指導290件、集団指導6講座(380名)、経営支援15社
 - 【令和5年度(見込)】個別指導290件、集団指導6講座(380名)、経営支援15社
- ②明石市商店街活性化支援事業業務委託
 - ・まち賑わい創出事業補助金(イベント補助)、商業団体共同事業補助金(施設整備補助)、街路灯電気料補助金
 - 【令和3年度(実績)】37件、11,590千円 【令和4年度(見込)】43件、16,700千円 【令和5年度(見込)】43件、17,700千円
- ③先進事例視察等調査研究補助事業 ※R3年度はコロナ禍の影響により応募なし
 - 【令和3年度(実績)】0件、0千円 【令和4年度(見込)】5件、500千円 【令和5年度(見込)】5件、500千円
- ④明石市商店街組織強化事業補助金
 - ・市民にとって安全安心な商店街の構築を目指すために組織運営の強化を図る。【令和4年度(見込)】5件、500千円 【令和5年度(見込)】10件、1,000千円
- ⑤明石市住宅リフォーム補助金
 - ・市内居住の市民が居住する持ち家の改修工事に係る費用の補助を行う。
 - 【令和3年度(実績)】32件、2,824千円 【令和4年度(見込)】40件、4,000千円 【令和5年度(見込)】40件、4,000千円
- ⑥商店街空き店舗対策事業補助金 ※令和5年度新規事業
 - ・商店街へ積極的に参加する新規出店者を支援する。 【令和5年度(見込)】1件、750千円
- ・明石市技能職者表彰 各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長が受賞者を選定、表彰するもの。
- 【令和3年度(実績)】11職種12名 【令和4年度(実績)】11職種15名 【令和5年度(見込)】25職種25名

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○			○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
03決算	24,787	13,860	38,647	509	0	0	38,138	正規	1.40	非常勤	0.00
04当初予算	30,595	14,130	44,725	690	0	10,221	33,814	再任用	0.70	その他	0.00
05当初予算	31,980	14,130	46,110	690	0	10,221	35,199	任期付	0.10	合計	2.20

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	委員報酬	40		報償費	委員報酬	40
旅費	近接地旅費等	80	旅費	近接地旅費等	80		
需用費	消耗品費・食糧費 技能職者表彰受賞者記念品	375	需用費	消耗品費・食糧費 技能職者表彰受賞者記念品	305		
委託料	商店街活性化支援業務等	25,650	委託料	商店街活性化支援業務等	26,425		
使用料及び賃借料	コピー使用料	450	使用料及び賃借料	コピー使用料	380		
負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成	4,000	負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成 商店街空き店舗対策事業補助	4,750		
合計(A)			30,595	合計(B)			31,980

予算増減 (B)-(A)	1,385	主な理由	新規事業(商店街空き店舗対策事業)の開始による
-----------------	-------	------	-------------------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	中小企業融資対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-002		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱			
	事業	中小企業融資対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画				委託	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
融資実行額	振興資金+特別小規模資金+短期事業資金+創業支援資金	令和5年度	件数 千円	25 108,000
融資残高	振興資金+特別小規模資金+短期事業資金+創業支援資金	令和5年度	件数 千円	150 330,000

事業内容
 【融資制度の概要】
 取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。
 中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが要件であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。

- 中小企業振興資金
 資金用途：運転資金・設備資金 融資限度額：運転資金2,000万円 設備資金3,000万円 融資期間：7年以内
 令和3年度(実績)：0件、0千円 令和4年度(見込)：5件、38,000千円 令和5年度(見込)：5件、38,000千円
- 特別小規模企業資金
 資金用途：運転資金・設備資金 融資限度額：運転、設備資金とも500万円 融資期間：5年以内
 令和3年度(実績)：3件、14,500千円 令和4年度(見込)：17件、55,000千円 令和4年度(見込)：17件、55,000千円
- 中小企業短期事業資金
 資金用途：運転資金 融資限度額：運転資金1,000万円 融資期間：1年以内
 令和3年度(実績)：0件、0千円 令和4年度(見込)：1件、5,000千円 令和5年度(見込)：1件、5,000千円
- 創業支援資金
 資金用途：運転資金・設備資金 融資限度額：運転、設備資金とも1,000万円 融資期間：7年以内
 令和3年度(実績)：1件、2,500千円 令和4年度(見込)：2件、10,000千円 令和5年度(見込)：2件、10,000千円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
03決算	66,168	5,400	71,568	0	0	66,000	5,568	正規	0.70	非常勤	0.00
04当初予算	182,020	5,940	187,960	0	0	182,000	5,960	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	167,020	5,940	172,960	0	0	167,000	5,960	任期付	0.10	合計	0.80

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費等	20	需用費	消耗品費等	20
貸付金	融資預託金	182,000	貸付金	融資預託金	167,000
合計(A)		182,020	合計(B)		167,020

予算増減 (B)-(A)	-15,000	主な理由	新型コロナウイルス感染症にかかるセーフティネット保証による融資がおこなわれており、本事業による融資が減少したため。
-----------------	---------	------	---

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	南二見会館等管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-003		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市南二見会館等管理運営要綱			
	事業	南二見会館等管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 貸館及び駐車場を運営することにより、二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
会館稼働率	利用件数/利用可能回数	令和5年度	%	10
駐車場稼働率	契約台数/全区画台数	令和5年度	%	100

事業内容
 二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場運営を管理運営委託により行う。
 ※駐車場
 ・北駐車場(191区画)、南駐車場(190区画)で計381区画
 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し(普通財産)
 ※実績

	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)
委託料	11,343千円	11,404千円	11,954千円
貸館稼働率	10.9%	10.0%	10.0%
駐車場稼働率	100.0%	100.0%	100.0%

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	11,343	3,240	14,583	0	0	23,875	-9,292	正規	0.25	アルバイト	0.00
04当初予算	11,446	2,025	13,471	0	0	24,000	-10,529	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	11,954	2,025	13,979	0	0	24,000	-10,021	任期付	0.00	合計	0.25

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	修繕料(消火器更新)	42	委託料	管理運営業務委託料	11,954
委託料	管理運営業務委託料	11,404			
合計(A)			合計(B)		
		11,446			11,954

予算増減 (B)-(A)	508	主な理由	管理運営業務委託料の増
-------------------------	-----	-------------	-------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	ブランド化事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-004		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市観光基本構想、明石市水産業振興計画、明石市商業振興基本計画、明石市農業基本計画			
	事業	ブランド化事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	水産業振興計画	委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石鯛や明石だこ等の全国に誇れる明石産品の販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。さらに、農商工連携による新しい加工品や飲食メニューの開発により明石産品を一体的にプロモーションすることで、産品のブランド化や新たな魅力による消費拡大、誘客拡大による産業全体の活性化を図ることを目的とする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
メディアへの掲載	テレビ、新聞、雑誌等で紹介された件数	令和5年度	件	50
輸出実績	取り引きしている国の数	令和5年度	国	3

事業内容

明石産品ブランド化事業（明石市漁業組合連合会に委託）
 (1) 市場開拓と販路拡大につながるような商談会への参加
 (2) 明石産品を魅力的な観光資源として活用し農水産業者等と連携した消費者への一体的なプロモーション
 (3) 明石産品を活用した新商品や加工品の開発
 (4) テレビや新聞等のメディアを駆使した効果的なPR事業
 （実績）
 ・半夏生たこまつり：平成26年度から開催（令和2年度・3年度 新型コロナウイルス感染拡大によりイベント関係は休止）
 ・明石のりまつり：平成27年度から開催（令和2年度・3年度 新型コロナウイルス感染拡大によりイベント関係は休止）
 ・海外販路への取り組み：卸売市場指定管理者（明石卸売市場管理センター）
 海外での明石産品のブランド化をサポート平成27年度～
 兵庫県と連携しシンガポールで商談（平成29年度～）
 一般社団法人自治体国際化協会主催によりマレーシアで商談（平成30年度～）
 令和3年度 新型コロナウイルス感染拡大により休止
 令和4年度 タイ、マレーシア、香港、オーストラリア（予定）
 令和5年度 シンガポール、ドバイ、タイ（予定）
 ・海外展開支援施設整備事業
 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備にかかる改修費用の一部の助成

SDGs (17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
	○										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
03決算	6,287	2,025	8,312	4,811	0	0	3,501	正規	0.25	非常勤	0.00
04当初予算	3,479	2,025	5,504	0	0	0	5,504	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	3,234	2,025	5,259	0	0	0	5,259	任期付	0.00	合計	0.25

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	ブランド化打合せ旅費	800	旅費	ブランド化打合せ旅費	660
委託料	明石産品ブランド化事業	2,500	委託料	明石産品ブランド化事業	2,500
負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	179	負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	74
合計 (A)		3,479	合計 (B)		3,234

予算増減 (B)-(A)	-245	主な理由	旅費の減
-------------------------	------	-------------	------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	個人番号カード利用環境整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-005			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	マイナポイント事業費補助金交付要綱				
	事業	個人番号カード利用環境整備事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	水産業振興計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 マイナンバーカードを活用した消費活性化策として、マイナポイント申請に対する支援を実施する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
マイナポイント申請支援件数	窓口でのマイナポイント申請支援件数	令和5年度	件数	17500

事業内容
 マイナポイント申請支援
 支援窓口を設け、マイナンバーカード交付を受けた市民に対してマイナポイント申請の支援を実施する。
 【令和2年度】5,251件 【令和3年度】6,420件 【令和4年度(見込)】17,500件 【令和5年度(見込)】17,500件

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	256	2,970	3,226	12,717	0	0	-9,491	正規	0.90	アルバイト	0.00
04当初予算	1,000	9,450	10,450	13,000	0	0	-2,550	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	36,000	9,450	45,450	48,000	0	0	-2,550	任期付	0.80	合計	1.70

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費等	1,000	需用費	消耗品費等	1,000
			委託料	マイナポイント申請支援業務	35,000
合計(A)			合計(B)		
1,000			36,000		

予算増減 (B)-(A)	35,000	主な理由	委託料の増
-------------------------	--------	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	労働者福祉事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-006		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	労働者福祉事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
マイライフプラン講演会	参加人数	令和5年度	人	150

事業内容

①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。
 ②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業従事者の福祉等にかかる諸事業を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。
 ③現在仕事をしていない就職氷河期世代の方々の就職を実現させるため、能力向上を目的としたセミナー等を開催することで就労支援を行う。

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	2,550	4,320	6,870	450	0	0	6,420	0.50	0.00	0.00
04当初予算	6,710	5,130	11,840	3,300	0	0	8,540	0.30	0.00	0.00
05当初予算	2,710	5,130	7,840	300	0	0	7,540	0.00	0.00	0.80

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	労働者福祉業務、就職氷河期世代活躍支援事業	1,100		委託料	労働者福祉業務、就職氷河期世代活躍支援事業	1,100
負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	5,610	負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	1,610		
合計 (A)			6,710	合計 (B)			2,710

予算増減 (B)-(A)	-4,000	主な理由	補助金の減
---------------------	--------	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	勤労福祉会館管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-007	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市立勤労福祉会館条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	勤労福祉会館管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画			委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勤労者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
稼働率	利用件数/利用可能回数	令和5年度	%	58	
事業内容	1 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として勤労福祉会館の管理運営を行う。 実績 令和3年度(実績) 令和4年度(見込) 令和5年度(見込) ・ 稼働率 54% 53% 58% ・ 利用人数 81,205人 89,500人 109,000人 ・ 利用件数 4,883件 4,800件 5,200件				
	2 指定管理事業として、勤労市民の福利厚生のための提案事業を実施する。 健康増進事業 地域活動支援事業 就業スキルアップ事業 交流事業 等				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
03決算	68,239	4,050	72,289	0	17,100	1,765	53,424	正規	0.50	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
04当初予算	53,261	4,050	57,311	0	0	1,800	55,511	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	58,608	4,050	62,658	0	0	1,800	60,858	任期付	0.00	合計	0.50

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指定管理者選定委員会報償費	280		委託料	指定管理料	58,300
	旅費	指定管理者選定委員旅費	15		備品購入費	AED購入費	308
	需用費	消耗品費	16				
	委託料	指定管理料等	52,950				
	合計(A)				53,261	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	5,347	主な理由	指定管理料の増
-----------------	-------	------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	中高齢労働者福祉センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-008		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	商工費		連絡先			
	項	商工費		自治/法定	自治事務	開始年度	
	目	中高齢労働者福祉センター費		昭和 61 年度			
	事業	中高齢労働者福祉センター管理運営事業		根拠法令・要綱等			
施策分野	3 産業・観光分野		明石市立中高齢労働者福祉センター条例及び施行規則、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例				
	3-5 就労・勤労者の支援						
個別計画			実施方法		直営	補助・助成	
			委託		指定管理	<input type="radio"/>	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 中高齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
稼働率	利用件数/利用可能回数	令和5年度	%	73

事業内容

1 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として中高齢労働者福祉センター（サンライフ明石）の管理運営を行う。
 実績 令和3年度（実績） 令和4年度（見込） 令和5年度（見込）

・ 稼働率	72.1%	72%	73%
・ 利用人数	73,993人	50,000人	61,000人
・ 利用件数	3,776件	3,800件	3,800件

2 指定管理事業として、中高齢労働者をはじめとする勤労市民の福利厚生のための提案事業を実施する。
 健康増進事業
 地域活動支援事業
 就業スキルアップ事業
 交流事業 等

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	34,645	4,050	38,695	0	0	470	38,225	0.50	0.00	0.00
04当初予算	36,156	4,050	40,206	0	0	500	39,706	0.00	0.00	0.00
05当初予算	36,008	4,050	40,058	0	0	500	39,558	0.00	0.00	0.50

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費	16			委託料	指定管理料
委託料	指定管理料等	36,140		備品購入費	AED購入費	308	
合計 (A)			36,156	合計 (B)			36,008

予算増減 (B)-(A)	-148	主な理由	指定管理料の減
-------------------------	------	-------------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市開発資金貸付金償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-009		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	都市開発資金の貸付けに関する法律			
	事業	都市開発資金貸付金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画				委託	指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 国及び明石市が保留床取得資金として明石地域振興開発㈱に対して貸付した無利子貸付金 市が同社から償還を受け、その半額を国に償還する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
償還金の受入	同社から市への償還金が契約どおり返還されること	令和5年度	千円	123,592
償還金の返済	市が国への償還金を契約どおり返還すること	令和5年度	千円	61,796

事業内容
 再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市からの無利子貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。

●同社から市への償還金額
 平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円)
 平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円)
 平成24年度～令和6年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円)
 令和7年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円)
 令和8年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	再任用	その他		
03決算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	正規	0.50	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00		
04当初予算	61,796	4,050	65,846	0	0	61,796	4,050	再任用	0.00	その他	0.00		
05当初予算	61,796	4,050	65,846	0	0	61,796	4,050	任期付	0.00	合計	0.50		

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
	償還金利息及び割引料	61,796		償還金利息及び割引料	61,796
	合計(A)	61,796		合計(B)	61,796

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-010			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	市場事業費	連絡先					
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例				
	事業	一般管理事務事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	指定管理	○		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民 食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
市場の取扱高	市場の活性化をめざす上で市場における取扱高の増減が指標となる。	令和5年度	億円	100

事業内容

①予算・決算・会計等の庶務に関する業務
 ②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務
 ③市場施設の使用許可等に関する業務
 ④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他	
03決算	949	2,835	3,784	0	0	1,482	2,302	正規	0.30	パート	0.00
04当初予算	1,192	2,430	3,622	0	0	641	2,981	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	1,152	2,430	3,582	0	0	640	2,942	任期付	0.00	合計	0.30

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費		全国公設地方卸売市場協議会 総会等出席旅費		112	旅費	
需用費		せり人章等作成	25	需用費		せり人章等作成	25
役務費		建物総合損害共済金	390	役務費		建物総合損害共済金	411
使用料及び賃借料		水産分場用地使用料	600	使用料及び賃借料		水産分場用地使用料	600
負担金補助及び交付金		全国公設地方卸売市場協議会 負担金等	65	負担金補助及び交付金		全国公設地方卸売市場協議会 負担金等	60
合計 (A)			1,192	合計 (B)			1,152

予算増減 (B)-(A)	-40	主な理由	旅費の減
-----------------	-----	------	------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	市場施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-011			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	市場事業費	連絡先					
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例				
	事業	市場施設維持管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	○	指定管理	○	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市場施設 卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
修繕	水銀灯、グレーチング、樋等の比較的軽易なものの修繕	令和5年度	件 千円	50 18,500

事業内容

①榊明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。
 ②新池等の除草に関する業務
 ③明石市公設地方卸売市場の再整備の実現可能性について調査・研究を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○							○			○		○			○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	13,003	1,215	14,218	0	0	9,298	4,920	正規	0.20	アルバイト	0.00
04当初予算	3,510	1,620	5,130	0	0	0	5,130	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	11,700	1,620	13,320	0	0	0	13,320	任期付	0.00	合計	0.20

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指定管理者選定委員会報償費 市場再整備の検討委員会報償費	400		需用費	新池バルブ・人孔パッキン取り 換え他修繕	200
旅費	市場再整備にかかる視察等旅費	400	委託料	市場棟保全業務委託、新池他除草業務	11,500		
需用費	新池バルブ・人孔パッキン取り 換え他修繕	200					
委託料	指定管理料、新池他除草業務	2,500					
使用料及び賃借料	指定管理者選定委員会会場使用料	10					
合計(A)			3,510	合計(B)			11,700

予算増減 (B)-(A)	8,190	主な理由	施設の保全業務委託の増
-----------------	-------	------	-------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債元金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-012																																		
		予算所管課		市民生活局産業振興室産業政策課																																			
		連絡先		(078)918-5098																																			
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業		事業所管課																																			
	款	公債費		連絡先																																			
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度																																
	目	元金		根拠法令・要綱等 地方自治法第230条																																			
	事業	長期債元金償還金																																					
施策分野		3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法																																			
個別計画				直営	補助・助成	その他																																	
		委託	指定管理	○																																			
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																																						
	長期債 元金を返済し、債務を解消する。																																						
	成果指標																																						
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値																																
市場設備整備に係る長期債の元金の返済																																							
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">年度</td> <td style="width: 15%;">償還額</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>令和3年度決算</td> <td>67,443千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>令和4年度見込</td> <td>35,028千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>令和5年度見込</td> <td>36,832千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> </table>								年度	償還額							令和3年度決算	67,443千円							令和4年度見込	35,028千円							令和5年度見込	36,832千円						
年度	償還額																																						
令和3年度決算	67,443千円																																						
令和4年度見込	35,028千円																																						
令和5年度見込	36,832千円																																						
SDGs(17の目標)																																							
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰																							
											○																												
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)																														
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00																											
03決算		67,443	405	67,848	0	0	36,090	31,758	再任用	0.00	その他	0.00																											
04当初予算		35,028	0	35,028	0	0	19,905	15,123	任期付	0.00	合計	0.00																											
05当初予算		36,832	0	36,832	0	0	20,824	16,008																															
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額																														
		償還金利息及び割引料	長期債元金償還金			35,028		償還金利息及び割引料	長期債元金償還金		36,832																												
合計(A)				35,028	合計(B)				36,832																														
予算増減 (B)-(A)		1,804		主な理由	長期債元金償還金の増のため																																		

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債利子	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-013	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課			
	款	公債費	連絡先			
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条		
	事業	長期債利子				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画				委託	指定管理	○

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	長期債 利子を返済し、債務を解消する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	市場設備整備に係る長期債の利子の支払い				
	年度	償還額			
	令和3年度決算	3,402千円			
	令和4年度見込	2,379千円			
	令和5年度見込	2,059千円			

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	3,402	405	3,807	0	0	1,833	1,974	正規	0.00	アルバイト	0.00
04当初予算	2,379	0	2,379	0	0	1,305	1,074	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	2,059	0	2,059	0	0	1,128	931	任期付	0.00	合計	0.00

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		償還金利子及び割引料	長期債利子		2,379		償還金利子及び割引料	長期債利子	2,059
		合計(A)			2,379		合計(B)		2,059

予算増減 (B)-(A)	-320	主な理由	長期債利子の減のため
-----------------	------	------	------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-014			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	予備費	連絡先					
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方自治法第217条				
	事業	予備費						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	指定管理	○		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 地方卸売市場事業(特別会計) 円滑で機動的な予算執行を可能にする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
執行率	事業の計画的な運営を推進すべく予備費の執行率を低くすることを成果指標とする。	令和5年度	千円	0

事業内容
 年度途中における災害等不足の事態により、予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費の充当を行い、事業の執行を行う。
 【予算計上と執行の状況(千円)】

	予算計上	決算
令和3年度	500	0
令和4年度(見込)	500	0
令和5年度(見込)	500	0

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
03決算	0	405	405	0	0	0	405	正規	0.00	非常勤	0.00
04当初予算	500	0	500	0	0	0	500	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	500	0	500	0	0	0	500	任期付	0.00	合計	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
予備費	予備費	500	予備費	予備費	500
合計(A)		500	合計(B)		500

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-001			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか				
	事業	農業一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内農業者及び一般市民。明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	集落営農組織数	集落営農組織は、優良農地であるほ場整備完了地の重要な担い手として位置づけている。	令和5年度	組織数	6
環境保全型農業取組面積	緑肥（ヘアリーベッチ・レンゲ）を利用し、化学肥料・化学合成農薬の5割低減に取組む環境にやさしい農業の取組面積	令和5年度	ha	45	
事業内容	①ヘアリーベッチやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産に取り組む農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。（令和2年度：9組織 32ha、3年度：9組織 40ha、4年度：8組織 39ha、5年度：9組織 45ha（見込）） ②明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取り組み、認定農業者の育成を行う。また、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）を借入れた認定農業者に利子補給する。 ③明石市農業再生協議会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、実施状況の確認、水稲作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。 ④鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関する事並びに専門的な指導に関する事を一般社団法人兵庫県猟友会明石支部に業務委託する。（有害鳥獣数：令和元年度99頭、2年度130頭、3年度177頭、4年度250頭（見込）） ⑤農業者等による協議を踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画を策定するにあたり、資料作成や話し合いのコーディネート等を業務委託する。 ⑥将来にわたり地域の農地利用等を担う経営者の確保を図るとともに、農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、農業経営及び新規就農者へ支援を行う。（経営継承への支援、経営発展への支援、資金面の支援） ⑦持続性の高い農業の実現に向け、環境に配慮した資材の購入に対して支援を行う。 （根拠法令・要綱等の続き）食料・農業・農村基本法、農業経営基盤強化促進法、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱等				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○													○		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	5,028	14,450	19,478	1,946	0	0	17,532	正規	1.50	アルバイト	0.00
04当初予算	20,974	14,450	35,424	16,889	0	0	18,535	再任用	0.00	その他	1.00
05当初予算	32,303	14,450	46,753	27,593	0	0	19,160	任期付	0.00	合計	2.50

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会、農業基本計画策定	518		報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会、農業基本計画策定	618
	需用費	消耗品費、食糧費	155		需用費	消耗品費、食糧費	155
	役務費	通信運搬費	120		役務費	通信運搬費	100
	委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託・生産性向上試験委託	2,335		委託料	再生協議会委託、有害鳥獣等捕獲委託、生産性向上試験委託、地域計画策定推進緊急対策事業委託、農業振興の中期的視点の報告業務委託等	13,285
	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給、環境保全型農業直接支払、新規就農者育成総合対策、経営継承・発展等支援事業等	17,801		負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給、環境保全型農業直接支払、新規就農者育成総合対策、経営継承・発展等支援事業、環境創造型農業資材購入助成事業	18,100
	その他	使用料、旅費	45		その他	使用料、旅費	45
合計 (A)			20,974	合計 (B)			32,303

予算増減 (B)-(A)	11,329	主な理由	委託料、負担金補助及び交付金の増額。
--------------	--------	------	--------------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	水田農業振興対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-002		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱			
	事業	水田農業振興対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 市内農業者及び一般市民。国の農業施策(経営所得安定対策)に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物栽培への助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
補助対象イベント参加者数	補助を行なっている水田を活用したイベントの参加人数	令和5年度	人数	2000

事業内容

①水田農業に係る補助金
 イベント・景観作物助成
 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。
 イベント助成(令和2年度6団体、3年度6団体、4年度5団体、5年度9団体(見込))
 ※新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度及び3年度は3団体が、令和4年度は4団体が活動を自粛。

②生産調整に係る委託費
 明石市農業再生協議会に生産調整に関する事務を委託する。

③経営所得安定対策に係る補助金
 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
03決算	4,542	10,530	15,072	3,149	0	1,400	10,523	正規	1.30	パート	0.00
04当初予算	4,619	10,530	15,149	3,149	0	1,400	10,600	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	4,638	10,530	15,168	3,138	0	1,400	10,630	任期付	0.00	合計	1.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	農業再生協議会委員報償	59	報償費	農業再生協議会委員報償	59
旅費	旅費	10	旅費	旅費	10
需用費	消耗品費	76	需用費	消耗品費	76
委託料	農会委託料	555	委託料	農会委託料	555
負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,919	負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,938
合計(A)			合計(B)		
4,619			4,638		

予算増減(B)-(A)	19	主な理由	負担金補助及び交付金の増額。
--------------------	----	-------------	----------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-003			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱				
	事業	野菜産地育成事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	3 産業・観光分野		委託	○	指定管理			
個別計画	農業基本計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内野菜生産者。野菜試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	キャベツ・ブロッコリー奨励品種の活用状況	農家によるキャベツ・ブロッコリー奨励品種の購入数	令和5年度	袋 +トレー一枚	3000
事業内容	①野菜生産振興事業 市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの試験栽培を行い、高品質な品種(奨励品種)を選び出し、これらの普及を図る等、明石市園芸連合会と連携して産地強化に取り組む。 (令和2年度:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類、3年度:キャベツ16種類 ブロッコリー8種類、4年度:キャベツ16種類 ブロッコリー8種類)				
	②パイプハウス導入補助 都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。(県1/3補助、市負担なし)				
	③産地育成試験 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	506	7,047	7,553	0	0	0	7,553	0.87	0.00	0.00
04当初予算	1,370	7,047	8,417	800	0	0	7,617	0.00	0.00	0.00
05当初予算	1,365	7,047	8,412	800	0	0	7,612	0.00	0.00	0.87

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	食糧費	10		需用費	食糧費	10
	委託料	野菜品種比較試験栽培他委託料、新規野菜試験栽培委託料	300		委託料	野菜品種比較試験栽培他委託料、新規野菜試験栽培委託料	300
	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,050		負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,050
	その他	旅費	10		その他	旅費	5
	合計(A)				1,370	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-5	主な理由	その他(旅費)の減額。
-------------	----	------	-------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	地産地消推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-004	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	明石市第5次長期総合計画		
	事業	地産地消推進事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内の農漁業者及び一般市民。地元でとれた農水産物の地元消費を拡大することにより農・漁業者の経営安定を図るとともに、消費者との「顔のみえる」関係を通じて食の安全・安心を確立する。また、市民を対象としたイベントにより地元産品をアピールし、地産地消を推進する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
農水産物の栽培体験等の参加人数	イベントへの参加人数により、事業の定着度や有効性の指標とする。	令和5年度	人数	2000

事業内容
 地産地消の取組みを推進する。
 ※令和2年度、3年度及び4年度はコロナウイルスの影響で規模を縮小。
 ①小学生と保護者を対象に農作物の栽培・収穫体験等の実施。(H15～)
 さつまいも、もち米の田植えと稲刈り、スイートコーンの収穫体験、小学3年生の授業にとり入れたキャベツの植付けと収穫体験等を実施する。
 ②10月下旬に行われる兵庫県農林漁業祭に出展し、明石市内で生産されている農産物や明石の海で獲れる水産物、また、それらを使った加工品等の販売を行い、地元はもとより広く県内外にPRを行う。

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	785	5,427	6,212	0	0	0	6,212	0.67	0.00	0.00
04当初予算	1,650	5,427	7,077	0	0	0	7,077	0.00	0.00	0.00
05当初予算	1,650	5,427	7,077	0	0	0	7,077	0.00	0.00	0.67

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和4年度当初予算事業費明細	委託料
合計(A)			合計(B)				
		1,650			1,650		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業用施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-005			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法				
	事業	農業用施設維持管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能を保全する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容
 【事業内容】
 1. 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修工事を行う。
 2. 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。
 3. 水路境界ため池台帳システムの保守更新および更新を行う。
 4. 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市補助金の支払い。
 ①農地維持支払 田10aにつき3,000円を10ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき2,000円を10ため池協議会へ支給
 ②資源向上支払(共同活動) 田10aにつき1,800円を10ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき1,080円を10ため池協議会へ支給
 ③資源向上支払(長寿命化) 田10aにつき4,400円を10ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき2,000円を10ため池協議会へ支給
 5. 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金および、土地改良区への補助金の支払い。
 (農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業)
 農業用施設維持管理(ため池、水路、ポンプ等)17箇所 安全管理施設整備対策(転落防止柵等)2箇所 土地改良区実施(補助金)1箇所
 * 土地改良施設維持管理適正化事業負担割合 国:30%県30%市20%地元20%

【実績】
 ・緊急維持補修 令和元年度 7,650千円 令和2年度 10,000千円 令和3年度 10,000千円
 ・改修資材支給 令和元年度 2,000千円 令和2年度 2,000千円 令和3年度 1,400千円
 ・土地改良施設維持管理適正化事業
 令和2年度 負担金および西島血池大池上池樋門改修工事 16,000千円 15号水利3号深井戸改修工事 13,600千円
 令和3年度 負担金および 藤江揚水ポンプ更新工事 3,100千円 16号池水利4号ポンプ更新工事 6,800千円
 清水地区フェンス設置工事 1,500千円 黒星池転落防止柵更新工事 2,500千円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○																

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.05	アルバイト	0.00
03決算	58,195	22,905	81,100	14,257	0	16,582	50,261	正規	2.05	アルバイト	0.00
04当初予算	60,948	24,435	85,383	16,664	0	27,463	41,256	再任用	1.80	その他	0.00
05当初予算	47,347	24,435	71,782	16,686	0	15,059	40,037	任期付	0.50	合計	4.35

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	1,889		需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	1,631
委託料	システム保守管理業務委託	2,652	委託料	システム保守管理業務委託	2,866		
工事請負費	農業用施設維持管理費 (単価契約、維持管理適正化事業)	25,500	工事請負費	農業用施設維持管理費 (単価契約、維持管理適正化事業)	10,000		
負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金	30,483	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金	32,432		
その他	旅費、使用料	424	その他	旅費、使用料	418		
合計(A)			60,948	合計(B)			47,347

予算増減 (B)-(A)	-13,601	主な理由	令和5年度の維持管理適正化事業に実施予定の工事がいないため。
-------------------------	---------	-------------	--------------------------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 土地改良事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-006											
		予算所管課		市民生活局産業振興室農水産課												
		連絡先		(078)918-5017												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	農林水産業費		連絡先												
	項	農業費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度									
	目	農地費		根拠法令・要綱等 土地改良法												
	事業	土地改良事業														
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法												
個別計画		3-2 農業の振興						直営	○	補助・助成	その他					
個別計画		農業基本計画		委託	○	指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 農業者や地域住民の財産であるため池や、農業用施設を市単独事業及び国庫補助事業により補修及び改修を計画的に実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	ため池協議会数	ため池協議会数 (設立が必要な協議会数 25協議会)			令和5年度	箇所	25									
事業内容	【事業内容】 1. ため池や水路への不法投棄物の処分を行う。 2. 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量等が必要な箇所について測量を行う。 3. 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域からの要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。 市単独事業 下切池地区ほかため池改修工事、魚住地区水路整備工事 4. いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。 5. 県営事業にともなう負担金の支払い。 農村地域防災減災事業(ため池の老朽化による災害を未然に防止し、地域の防災減災対策を図る県営事業にかかる負担金) ①寺山池地区・明神池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県34%市16%地元0% ②大道池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県39%市11%地元0% 土地改良施設耐震対策事業(東播用水地区水路橋の耐震対策を図る県営事業にかかる負担金) ①天郷水路橋、②岩岡水路橋 6. 農業水路等長寿命化防災減災事業 ①明石市水位標設置工事 ※負担割合 国:100% ②清水新池ため池改修工事 ※負担割合 国:50% 県21% 市21%															
	【実績】 市単独事業 H29年度 1地区 平成30年度 1地区 令和元年度 1地区 令和2年度 6地区 令和3年 5地区 補助事業 H29年度 3地区 平成30年度 5地区 令和元年度 4地区 令和2年度 5地区 令和3年 6地区															
	SDGs(17の目標)															
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
	○									○		○				
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.85	アルバイト	0.00				
03決算		104,023	18,045	122,068	60,235	24,300	3,838	33,695	再任用	0.20	その他	0.00				
04当初予算		74,933	17,055	91,988	31,000	35,200	5,050	20,738	任期付	0.50	合計	2.55				
05当初予算		70,827	17,055	87,882	27,532	29,800	5,050	25,500								
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	需用費	消耗品費ほか		169		需用費	消耗品費ほか		169							
	委託料	農村地域防災減災事業等調査計画ほか		33,550		委託料	農村地域防災減災事業調査計画ほか		7,900							
	工事請負費	農村地域防災減災事業等工事ほか		22,000		工事請負費	農業水路等長寿命化防災減災事業 工事ほか		47,500							
	負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金		19,154		負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金		15,208							
	その他	旅費、使用料ほか		60		その他	旅費、使用料ほか		50							
	合計(A)					74,933	合計(B)		70,827							
予算増減 (B)-(A)		-4,106		主な理由	清水新池の漏水対策事業について、令和4年度実施設計を行い、令和5年度より工事に取り掛かる。それにより委託料の減と工事費の増が発生しているため。											

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	国営東播用水農業水利事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-007	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	国営東播用水農業水利事業				
施策分野	3 産業・観光分野	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
	3-2 農業の振興		委託	指定管理		
個別計画						

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

【事業内容】
 1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金
 ①東播用水土地改良区維持管理賦課金
 東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金 4,970千円
 ②総合管理事業負担金
 東播用水の総合管理にかかる負担金 1,160千円
 ③国営土地改良事業負担金（東播用水二期事業） 43千円

【実績】
 ①東播用水土地改良区維持管理賦課金
 H29年度 4,970千円 平成30年度 4,970千円 令和元年度 4,970千円 令和2年度 4,970千円 令和3年度 4,970千円
 ②総合管理事業負担金
 H29年度 1,404千円 平成30年度 1,485千円 令和元年度 1,151千円 令和2年度 1,320千円 令和3年度 1,271千円
 ③国営土地改良事業負担金
 H28年度 1,495千円 H29年度 675千円 平成30年度 0円 令和元年度 0円 令和2年度 0円 令和3年度 0円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
03決算	6,690	11,880	18,570	427	0	5,873	12,270	正規	1.40	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
04当初予算	6,639	11,340	17,979	364	0	0	17,615	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	6,569	11,340	17,909	386	0	0	17,523	任期付	0.00	合計	1.40

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	10		旅費	東播用水二期事業関係旅費	10
	需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	0		負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	6,559
	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	6,629				
	合計(A)		6,639		合計(B)		6,569

予算増減 (B)-(A)	-70	主な理由	土地改良施設耐震対策事業(県営事業)にかかる負担金支払いを土地改良事業に移行したことによる。
-----------------	-----	------	--

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	水産一般振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-008		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法			
	事業	水産一般振興事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	水産業振興計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内に住所を有する水産業協同組合法で定める水産業協同組合及びその組合員。沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。明石タイ・タコ・ノリ等の水産物等明石の数々の製品の認知を高め、地産地消や食育に関する活動を通して児童や生徒を対象に郷土愛の醸成や消費啓発を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から) 警備業務・消防設備点検業務等				
	②明石産水産物の調理教室 明石産品の消費啓発・地産地消のため、小中学校での調理体験を広く展開する。				
	③水産業振興計画の更新				
	④明石市豊かな海づくり資金(災害資金) コロナ対策として資金の借り入れに対して利子補給する。(R2~R9)				
	(財政計画)				
	①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31~)[財政計画]				
	②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44~)[H26年度限りで廃止]				
	③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8~)[財政計画]				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	51,715	8,289	60,004	1,052	0	0	58,952	正規	0.69	アルバイト	0.00
04当初予算	3,200	8,289	11,489	0	0	3	11,486	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	2,491	8,289	10,780	0	0	3	10,777	任期付	1.00	合計	1.69

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	20		旅費	近接地旅費	20
	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	92		需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	93
	役務費	多目的倉庫電話使用料	70		役務費	多目的倉庫電話使用料	60
	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,775		委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,775
	負担金補助及び交付金	(補助金)明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	1,203		負担金補助及び交付金	(補助金)明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	503
	その他	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200) 振興計画策定	40		その他	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200) 振興計画策定	40
	合計(A)				3,200	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-709	主な理由	補助金(利子補給)の減額のため
--------------------	------	-------------	-----------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	栽培漁業推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-009		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法			
	事業	栽培漁業推進事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画	水産業振興計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水産資源 マダイ、マダコ、ヒラメはじめとする魚介類は気象、海況、自然の条件により漁獲量が変動し、減少することが多いことから主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持の底支えを図り、より安定した漁獲高が上がるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	放流尾数	種苗放流した有用水産魚種の数 メバル、マコガレイ、マダイ、ヒラメ、キジハタなど		尾	32,800
産卵用たこつぼ	地先海域に投入設置したたこつぼの数		個	2,500	
事業内容	①漁業者から聞き取りなどを行い、明石市地先の沿岸海域に適した種苗を種苗生産施設から調達し、適地に放流する。 マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流する。 (実績) H31: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。 R2: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。 R3: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。 ②兵庫県漁業調整規則34条の3で規定された稚魚育成漁場(禁漁区)の適切な管理を行う。 ③マダコ産卵用タコツボを明石市地先の好適地へ投入する。 明石市地先海域へタコツボ2,500個を投入する。 (実績) H30: 明石地先海域へタコツボ2,520+188=2708個を投入。 タコツボ4,373個納入(ふるさと納税関係) H31: 明石地先海域へタコツボ3,443個を投入。 R2: 明石地先海域へタコツボ2,340個を投入。 R3: 明石地先海域へタコツボ2,340個を投入。				

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
													○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	4,325	3,969	8,294	2,161	0	0	6,133	0.49	0.00	0.00
04当初予算	4,333	3,969	8,302	0	0	0	8,302	0.00	0.00	0.00
05当初予算	4,333	3,969	8,302	0	0	0	8,302	0.00	0.00	0.49

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10
	需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,802		需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,802
	委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,521		委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,521
	合計(A)				4,333	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁港管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-010			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	目	漁港管理費	根拠法令・要綱等	漁港漁場整備法				
	事業	漁港管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	<input type="radio"/>
個別計画	水産業振興計画		委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 林崎漁港を主とする市管理の4漁港 利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
漁船数	市が管理している漁港に係留している漁船数		隻	362

事業内容

①漁港の維持管理事業
 ■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港)
 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設の機能診断を実施し、その結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。

■海岸堤防等老朽化対策事業：(林崎漁港：漁港区域内海岸保全施設)
 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、海岸保全施設の老朽化点検結果に基づく機能保全管理計画に従って、施設の保全管理に取り組む。

■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港)
 ・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認

(実績)
 R2：林崎漁港LED独立柱更新工事(11本)
 R3：林崎漁港LED独立柱更新工事(8本)分電盤設置(2か所)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	27,000	5,589	32,589	1,030	13,000	8,416	10,143	0.69	0.00	0.00
04当初予算	44,661	5,589	50,250	3,500	28,000	8,416	10,334	0.00	0.00	0.00
05当初予算	61,831	5,589	67,420	19,200	22,700	8,416	17,104	0.00	0.00	0.69

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	20		旅費	近接地旅費	20
需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	1,730	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	1,820		
役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10		
委託料	漁港緑地等環境保全維持作業	8,200	委託料	漁港緑地等環境保全維持作業 漁港施設機能保全計画策定業務委託	39,000		
工事請負費	漁港施設補修等工事等	34,000	工事請負費	漁港施設補修等工事等 野積場用地舗装工事	20,500		
負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	701	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	481		
合計(A)			44,661	合計(B)			61,831

予算増減(B)-(A)	17,170	主な理由	照明柱更新にかかる工事費減額と機能保全計画策定による委託費増額のため
--------------------	--------	-------------	------------------------------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 沿岸漁場整備事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-011											
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課													
		連絡先	(078)918-5017													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	農林水産業費		連絡先												
	項	水産業費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度									
	目	沿岸漁業構造改善事業費		根拠法令・要綱等	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱											
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業														
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	○								
個別計画	水産業振興計画			委託	指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	明石市沿岸海域 漁場環境 漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	活動組織数	機能発揮対策活動を行う活動組織				組織	5									
魚礁	鹿之瀬漁場開発協議会で設置した魚礁の数				基	2										
事業内容	①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（令和3年度～令和7年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の約500万円を負担。 (国費70/100 県費15/100 市費15/100) ※H26年度から「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。															
	②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。															
	(実績) R3年度: ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の蟄集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)															
	SDGs(17の目標)															
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
											○	○	○			
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.49	アルバイト	0.00					
03決算	44,307	3,969	48,276	34,606	0	0	13,670	再任用	0.00	その他	0.00					
04当初予算	10,040	3,969	14,009	100	0	0	13,909	任期付	0.00	合計	0.49					
05当初予算	10,030	3,969	13,999	100	0	0	13,899									
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	旅費	近接地旅費	30		旅費	近接地旅費	20									
	需用費	消耗品費	100		需用費	消耗品費	110									
	使用料及び賃借料	備船料	160		使用料及び賃借料	備船料	150									
	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,094		負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,094									
	負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,656		負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,656									
	合計(A)				10,040	合計(B)			10,030							
予算増減 (B)-(A)		-10	主な理由	使用料減額のため												